

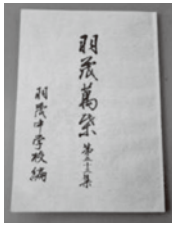
# 心の原風景 —我が母校—

## 佐渡市立 羽茂中学校

一年を通し、温暖で文化薫る地羽茂。その豊かな風土に育まれながら、羽茂中学校は65年の歩みを刻んできました。

本校には、全国に誇れることが二つあります。一つは、リコーダー部の活躍です。全国リコーダーコンテスト30回出場は、日本一の出場記録です。普段は運動部で活躍している生徒も時間を見つけて練習に励み、校内に優しい音色を響かせています。

もう一つは、「羽茂萬葉」です。この歌集には、中学生はもとより、小学生、高校生、羽茂出身者をはじめとする島内外の方々から投稿していただいた短歌や俳句が収められています。53年続いてきた「羽茂萬葉」は「歌人の里羽茂」の象徴であり、全国にも希な「地域の歌集」です。そこには、その時代に生きた羽茂の人々の「心の原風景」が刻み込まれています。常に短歌や俳句は生徒の生活の中にあり、



羽茂萬葉 第53集

一年を通して歌を詠むことができず。今年度、修学旅行先の古東京都と奈良で三年生が詠んだ歌を紹介します。

朝早く鴨川沿いをランニング  
春風当たり心洗われ 清美

階段を上がる上がるよ二月堂  
開放感はずっと爽やか 拓杜



佐渡おけさ 羽茂まつり  
さて、恒例の羽茂まつりでは、全校生徒が佐渡おけさと総踊りを披露します。佐渡おけさの「静」と総踊りの「動」が見るものの心をつかみ、島の伝統の素晴らしさと未来に生きる子どもたちの元気を伝えます。

素直に、体一杯表現しようとする羽茂の子どもたちの心の原点は、羽茂が培ってきた文化と伝統であり、その中で子どもたちを育てようとする地域の皆様の熱い思いです。子どもたちは、地域というもう一つの学校で、「本物の文化」を学んでいるのです。

本校は、あと二年で小木中学校と統合し南佐渡中学校に生まれ変わります。両校の伝統が一つに交わり、すばらしい学校ができることを確信しています。

◆教育委員会学校教育課(両津支所内)  
☎23-4898

# ジオパーク、推進日記

16

## 夏休みに行きたい！ ジオおすすめスポット☆

もうすぐ学校などでは、夏休みですね。どこか島外へ出掛けるのも良いですが、たまにはのんびり島内をドライブしてみませんか？

「ジオパーク」と言うと、岩石や地層の事だと思っている方もいるかもしれませんが、実は文化や歴史も含んでいるのがジオパークの特徴です。今回は、海に囲まれた佐渡ならではのジオスポット、「漁港」に注目してみましよう。

新潟県にある64の漁港のうち、なんと半分を超える34の漁港が佐渡島にあります。漁港は漁船数や利用形態によって、次のように区分されます。【第1種】地元の漁業が主。【第2種】第1種の漁港よりも広く第3種漁港に属さないもの。【第3種】利用範囲が全国的なもの。【第4種】離島その他辺地にあつて漁場の開発または漁船の避難上、特に必要なもの。

佐渡にある漁港はほとんどが第1種ですが、両津漁港が第3種に、鷲崎漁港が第4種に指定されています。県内をみると、第3種は両津漁港と能生漁港、第4種は鷲崎漁港と粟島漁港だけです。

島内の漁港には港街としての歴史があり、漁業に携わる人々の暮らしの中から文化が生まれています。漁港を開いた起源を探っていくと、地形や海流などの関係が見えてきます。



入崎(左)と高千漁港(右)

たとえば、高千漁港は入崎という岬があるおかげで船を停めるのに適した

場所となっています。地形は、水揚げされる魚や漁法などにも影響を与えて、それぞれの漁港の特徴となっているのです。さあ、佐渡島なら巡ってみませんか？魅力的な漁師さんや魚たちに出会えるかもしれません。

※漁港を巡る際は、危険な場所には立ち入らず、漁師さんや漁協関係者の方々の邪魔にならないようにお願いいたします。

◆教育委員会社会教育課 ジオパーク推進室(両津郷土博物館内)  
☎23-2101